

世界史

注 意

- 1. 試験開始の合図があるまでに、この注意をよく読んで間違いのないようにして下さい。
- 2. 試験開始の合図があるまで、冊子を開かないで下さい。
- 3. この冊子には、問題 20 ページ、マークによる解答用紙 **マク** 1 枚、記述による解答用紙 **記述** 1 枚がセットになっています。
- 4. 冊子はあらかじめ届け出た科目のものを配布してあります。間違いがないかどうかを各自確かめ、誤配などのあった場合には直ちに申し出て下さい。
- 5. 試験開始の合図がされたら、問題のページ数を確認し、
解答用紙 **マク**・**記述** をミシン目で折ってから冊子よりていねいに切り離し、両方の解答用紙に受験番号を記入して下さい。

解答用紙 **マク** では解答欄の裏側の受験番号欄に数字とマークの両方で記入するようになっています。右の例を参考に記入して下さい。
- 6. 問題・解答用紙に落丁、乱丁、印刷不鮮明などの個所がある場合は申し出て下さい。
- 7. 解答は必ず解答用紙の所定の場所に記入して下さい。
- 8. 解答用紙 **マク** は、すべて **HB の黒鉛筆** (シャープペンシル可) で記入することになっています。HB の黒鉛筆、消しゴムを忘れた人は申し出て下さい。
- 9. 文字ははっきり書いて下さい。解答の文字が読みにくい場合は点を与えないことがあります。
- 10. 解答用紙の評点欄には何も記入してはいけません。

例：受験番号
5 1 9 0 の場合

受 験 番 号				
	千位	百位	十位	一位
	5	1	9	0
1	○	●	○	○
2	○	○	○	○
3	○	○	○	○
4	○	○	○	○
5	●	○	○	○
6	○	○	○	○
7	○	○	○	○
8	○	○	○	○
9	○	○	●	○
0	○	○	○	●

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークすること。

問題は次のページより始まります。

I 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

学習院女子大学では長年にわたって、アフリカのルワンダの人々と交流する国際協力研修を続けてきた。

ヨーロッパ人のアフリカに関する知識は、15世紀初頭にポルトガルの商人たちがアフリカ西岸に乗り出して以降、19世紀前半にいたるまで、北部とインド航路の港など沿岸部に限られていた。19世紀半ばに宣教師のリヴィングストンや探検家の ア がアフリカ内陸部を探検して情報を伝えると、列強はこの地域に関心を示すようになった。その結果20世紀初頭には、エチオピア帝国と イ 共和国を除いて、アフリカ全土が列強の支配下におかれていた。

しかし、それよりもはるか以前、4世紀頃には、北アフリカの地中海沿岸からサハラ砂漠を越えて西アフリカのニジェール川流域にいたる交易路が発展していた。この交易を基盤として、西アフリカでは8世紀以前から ウ 王国が栄えていた。 ウ 王国が11世紀後半にムラービト朝によって征服されると、ニジェール川中流域とチャド湖周辺地域のイスラーム化が進行した。その後興隆したマリ王国やソンガイ王国で支配権を握ったのは、イスラーム教徒であった。

アフリカの東海岸では、8～10世紀頃から、モガディシュ、マリンディ、モンバサ、ザンジバル、キルワなどの港市にアラビア半島やイラン出身のムスリム商人が住みつき、各都市はインド洋交易の西の拠点として繁栄した。その南方、ザンベジ川とリンポポ川に挟まれた地域では、13～15世紀に エ が栄えた。花崗岩片を利用した石壁の集合体として丘の上に建設された エ は、南部アフリカに生まれた最も古い町の一つであり、交易センターとして王国の首都であったと推定される。

ルワンダでは、15世紀末にはルワンダ王国が成立していた。アフリカの分割を決めた1884～85年の オ コンゴ会議の後、東アフリカにおけるドイツの勢力圏が拡大され、ルワンダ王国は1899年にドイツ領東アフリカの一部となり、第一次世界大戦後にベルギーの国際連盟委任統治領、第二次世界大戦後は国際連合信託統治領となった。「アフリカの年」と呼ばれた カ には1年間で17カ国が独立したが、ルワンダの独立はその翌々年のことであった。独立後のルワンダでは、1994

年の大虐殺により、4月から7月までの約100日間で多数の犠牲者を出した。

問1 空欄 の人物は、ベルギー国王の要請でコンゴに赴いた。該当する人名を次のa～dより一つ選び、マークしなさい。(解答用紙)

- a. アムンゼン
- b. クック
- c. スタンリー
- d. ヘディン

問2 下線部(1)に関連する最も適切な説明を次のa～dより一つ選び、マークしなさい。(解答用紙)

- a. 紀元前後にアクスム王国が成立し、4世紀にはキリスト教を受容した。
- b. 古代ローマがトリポリ・キレナイカ一带を呼んだ名称である。
- c. ソグド人の本拠地で、東西交通の要衝として、サマルカンドを中心に商業が発達した。
- d. 遅くとも9世紀はじめにはクメール人の王が支配し、現在もクメール人が多数派を占める王国が存在する。

問3 空欄 の国は、アメリカ合衆国で解放された奴隷を入植させ、1847年に独立した。該当する国名をカタカナ4文字で記しなさい。(解答用紙)

問4 空欄 に該当する国名をカタカナ3文字で記しなさい。

(解答用紙)

問5 下線部(2)に関連して、ニジェール川の大湾曲部に位置する交易都市で、イスラーム教の学術の中心地として発展した都市名を記しなさい。(解答用紙)

問6 下線部(3)に関連して、現地のバントゥー系の言語体系を基礎に、アラビア語をふくむ外来語を取り入れて形成された東アフリカ沿岸の共通語を記しなさい。(解答用紙記述)

問7 空欄 に該当する遺跡名を次のa～dより一つ選び、マークしなさい。(解答用紙マク)

- a. メロエ
- b. テル エル アマルナ
- c. アンティオキア
- d. 大ジンバブエ

問8 空欄 に該当する都市名を次のa～dより一つ選び、マークしなさい。(解答用紙マク)

- a. ウィーン
- b. ベルリン
- c. バンドン
- d. ロンドン

問9 空欄 に該当する西暦年を記しなさい。(解答用紙記述)

問10 下線部(4)の出来事を次の a～d より一つ選び、マークしなさい。

(解答用紙 マク)

- a. 中国がGDP(国内総生産)で日本を抜き、アメリカ合衆国に次ぐ世界 2 位の経済大国となった。
- b. チュニジアで始まった民主化運動がエジプトやリビアにも波及し、各国で独裁政権が倒れた(「アラブの春」)。
- c. 南アフリカ共和国では全民族参加による選挙が行われ、反アパルトヘイト運動の指導者マンデラが大統領に選出された。
- d. アメリカ合衆国で同時多発テロ事件が発生し、ブッシュ大統領は「テロとの戦い」を宣言して、同盟国とともにアフガニスタンに対する軍事行動をおこした。

Ⅱ 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

ヒト・モノ・資本・情報などの移動や越境現象が活発に起きている中、近年、地域統合に関する議論が盛んに行われている。これは、国際連合⁽¹⁾とは異なり、それぞれの国が属する地域を一つの単位として協力と平和を模索しようとする動きである。

このような地域統合を最もよく実現している事例として、ヨーロッパ連合(EU)が挙げられる。この組織は、通貨統合などを定めた 条約に基づいて1993年に発足した地域統合の枠組みである。当初はヨーロッパの12カ国で構成されたが、紆余曲折を経て2020年にイギリスが離脱するということもあったものの、現在の加盟国は27カ国まで増えている。同組織は、フランス・西ドイツ・イタリア・ベネルクス3国によって1952年に発足した , 1958年に設立されたヨーロッパ経済共同体(EEC)、及び、同じく1958年に設立されたヨーロッパ原子力共同体(EURATOM)がその土台となっている。ヨーロッパ連合における共通通貨である も、このような経済的協力の延長線上にあるものとして位置づけられ、2002年には本格的に使用され始めた。さらにヨーロッパ連合は、経済分野のみならず、政治、歴史、社会、文化など多方面にわたる協力と統合を試みている。例えば、教育分野においても、 計画というプログラムが1987年に設立され、現在も継承され、発展している。このプログラムは、EU圏内の学生たちが国境をこえて域内を自由に行き来しつつ、相互の単位が認められるなどの様々な形の教育を受けられるという人的交流制度である。

アジアにおける代表的な地域統合の事例としては、東南アジア諸国連合()が挙げられる。この組織は1967年に発足し、現在はマレーシア、インドネシア⁽²⁾、シンガポール、タイ、フィリピンなど合計10カ国を加盟国としている。また、2002年にインドネシアから独立した も同組織への正式加盟を模索している。同組織は、初期においては反共同盟としての性格があったが、その後はこうした政治的イデオロギーを超える形で徐々にその門戸を拡大していった。現在は、「一つのビジョン、一つのアイデンティティ、一つの共同体」という新たなスローガンを掲げつつ、名実共にアジアを代表する地域統合組織として生まれ変わる

うとしている。

(3) 日本、中国、韓国をはじめとする東アジアにおいても、近年、東アジア共同体構想に代表される地域統合に関する議論が盛んになされている。具体的な事例としては、日中韓を含む18カ国(2024年現在)が参加する東アジア首脳会議(EAS)を挙げることができる。毎年行われる同会議は、2005年にマレーシアの首都クアラルンプールで初めて開催された。また、日中韓3カ国は、前述した東南アジア諸国連合との協力関係をより強化するため、オ プラス3という会議体にも同時に参加している。

以上のような地域統合の動きは、キ の進展と共に、大きな歴史の潮流の一つといえるだろう。とりわけ、今後の未来を担う若者たちは、国境をこえた交流を通じて一定の地域的アイデンティティを形成し、さらには当該地域の平和と発展に貢献できる。しかし、ナショナリズムに基づく自国中心的な風潮は依然として根強く、国益を優先する地域統合の議論には国家間の主導権争いを招くという限界と課題もある。

問1 下線部(1)が発足した西暦年として適切なものを次のa～dより一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 ㉠)

- a. 1920年
- b. 1927年
- c. 1945年
- d. 1948年

問2 空欄 ア に該当する名称をカタカナで記しなさい。(解答用紙 記述)

問3 空欄 に該当する組織の名称を次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙)

- a. 北大西洋条約機構(NATO)
- b. ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)
- c. ヨーロッパ自由貿易連合(EFTA)
- d. ヨーロッパ共同体(EC)

問4 空欄 に該当する名称をカタカナで記しなさい。(解答用紙)

問5 空欄 は、16世紀最大の人文主義者として知られている。この人物は、オランダ(ネーデルラント)出身で、『愚神礼賛』を著し、カトリックの腐敗を鋭く風刺した。これに該当する人名をカタカナ5文字で記しなさい。

(解答用紙)

問6 空欄 に該当する組織の英語略称を次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙)

- a. AFL
- b. APEC
- c. ASEAN
- d. AU

問7 下線部(2)において、インドネシア国民党を組織し、1945年にはインドネシア共和国の初代大統領に就任した政治家の名前を次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙)

- a. スカルノ
- b. スー チー
- c. ストルイピン
- d. スハルト

問 8 空欄 は，世界で21世紀最初の独立国として知られている。1975年，ポルトガル植民地からの独立運動が高まったが，翌76年に隣接するインドネシアに併合された。これに該当する国名を記しなさい。（解答用紙 ）

問 9 下線部(3)の相互関係における歴史の記述として適切でないものを次の a～d より一つ選び，マークしなさい。（解答用紙 ）

- a. 1948年に起きた三・一独立運動は，大韓民国臨時政府が中国で結成されるきっかけとなった。
- b. 日本と韓国は，1965年に締結された日韓基本条約により国交を樹立した。
- c. 日本と中国の間で，1972年に日中共同声明が調印され，国交正常化が成し遂げられた。
- d. 中国と韓国は，1990年代初めに国交を樹立した。

問10 空欄 は，様々な側面において進行する世界の一体化を表す言葉である。冷戦終結後，市場経済やインターネットをはじめとするICT技術が世界中に拡大し，ヒト・モノ・資本・情報などの国際的な移動が益々活発化する現象が起きた。これに該当する名称をカタカナで記しなさい。（解答用紙 ）

Ⅲ 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

人間の自然状態を「万人の万人に対する闘い」としたのは17世紀に活躍したイギリスの哲学者ホッブズである。実際、人類の歴史を振り返ると、古代から現代に至るまで、そこには常に戦争があった。⁽¹⁾

それでは、人はなぜ戦争をするのか。さまざまな要因が、複雑に絡み合いながら、戦争を引き起こした。

まず、領土拡張のための戦争がある。

イタリア半島中部の都市国家にすぎなかったローマは、北部のエトルリア人、南部のギリシア人を征服して、紀元前3世紀前半には半島を統一した。さらに、強大な軍事力によって地中海沿岸全域に版図を広げ続け、東は中東から西はヒスパニア、ブリタニアに至る広大な帝国を築くことになった。

15世紀以降、ヨーロッパによる侵略、征服が目立つが、ヨーロッパが外部の勢力⁽²⁾に脅かされることもあった。たとえば、イスラーム教徒の脅威が挙げられる。7世紀に生まれたイスラーム教を信仰する者たちは、預言者の死後、大規模な征服活動として (聖戦)を行なった。彼らはイベリア半島に進出して を滅亡させ、フランク王国に侵入するまでになったが、732年、トゥール・ポワティエ間の戦いに敗れ、ピレネー山脈の南西に退いている。13世紀のモンゴルも中央アジアから東は中国、西は東ヨーロッパに至る巨大な帝国を築き上げた。チンギスハンの孫、バトゥは東欧に侵入し、1241年には でドイツ・ポーランド連合軍を破り、ヨーロッパ世界を脅かしたとされてきた。

また、覇権争いも戦争を引き起こす。

ギリシアの諸ポリスはサラミスの海戦などでは協力してペルシア戦争に勝利を得たが、その後、アテネを盟主とするデロス同盟と を盟主とするペロポネソス同盟がギリシアの覇権を争ってペロポネソス戦争を起こした。

17世紀以降、北アメリカで植民地を拓いていたフランスとイギリスは18世紀に北アメリカの覇権をめぐってたびたび争った。18世紀後半にはヨーロッパで勃発した とほぼ時を同じくして、北アメリカではフレンチ インディアン戦争が起こされ、この戦争に敗れたフランスは北アメリカにおける全ての植民地を失うこ

とになった。

さらに、本来、平和を希求するはずの宗教が、その違いによって戦争を生み出すこともある。

セルジューク朝が小アジア(アナトリア)に進出し、それに伴い迫害によって聖地⁽³⁾イエルサレム巡礼が困難になったため、1095年、ローマ教皇ウルバヌス2世により、聖地回復の軍が提唱された。十字軍である。翌1096年から1270年まで数次にわたって、ヨーロッパのキリスト教徒たちが衣服に十字架の徴をつけて聖地奪回を目指した。

ヨーロッパ域内では16～17世紀、各国でカトリックとプロテスタントの対立が見⁽⁴⁾られ、それは時に戦争にまで発展した。新旧キリスト教徒間の最大の宗教戦争は、1618年に勃発した三十年戦争である。三十年戦争はヨーロッパに主権国家体制の確立をもたらすことになった戦争としても知られている。

そのほか、ヨーロッパのほとんどの国が王国や帝国であった時代には、王位や皇⁽⁵⁾帝位の継承権を口実にした戦争も勃発した。イタリア戦争、オランダ戦争、スペイン継承戦争、オーストリア継承戦争などがそれである。

以上のように、ヨーロッパは二つの世界大戦の前にも多くの戦争を引き起こしてきた。第一次世界大戦を勝利に導いたフランスの首相クレマンソーによれば、「平和をもたらすより戦争をする方が容易」なのである。自身スペイン内戦にも参加したイギリスの作家オーウェルは、戦争を止める最も簡単な方法は負けることだといっている。だが、負けるつもりで戦争を始める戦争指導者はいない。圧倒的な戦⁽⁶⁾力差がない限り、戦争は始めるより終えるのが難しい。

問1 『旧約聖書』に登場する怪物の名で知られる、下線部(1)の主著のタイトルをカタカナで記しなさい。(解答用紙記述)

問2 下線部(2)に関連して、大航海時代のヨーロッパによる侵略や征服について適切でないものを次のa～dより一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 ㊦)

- a. 過酷な労働と持ち込まれた伝染病により、先住民の人口は激減した。
- b. ラス カサスは、奴隷化禁止を本国に働きかけるなど、先住民の救済に尽力した。
- c. アメリカ大陸から大量の金がヨーロッパに流入し、価格革命が起こった。
- d. コルテスはアステカ王国を滅ぼして、メキシコを征服した。

問3 空欄 に該当する語をカタカナ4文字で記しなさい。

(解答用紙 記述)

問4 空欄 と の組み合わせとして適切なものを次のa～dより一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 ㊦)

- a. イ：西ゴート王国，ウ：ワールシュタットの戦い
- b. イ：西ゴート王国，ウ：ノルマン コンクエスト
- c. イ：アッバース朝，ウ：ワールシュタットの戦い
- d. イ：アッバース朝，ウ：ノルマン コンクエスト

問5 空欄 に該当するボリスの名をカタカナ4文字で記しなさい。

(解答用紙 記述)

問6 空欄 に該当する戦争の名称を次のa～dより一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 ㊦)

- a. 北方戦争
- b. プレヴェザの海戦
- c. 七年戦争
- d. 諸国民戦争

問7 下線部(3)に関する記述①と②の正誤の組み合わせとして適切なものを下の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 **マク**)

①キリスト教だけではなく、ユダヤ教、イスラーム教の聖地でもある。

②第4回十字軍がここにラテン帝国を樹立した。

- a. ①：正，②：正
- b. ①：正，②：誤
- c. ①：誤，②：正
- d. ①：誤，②：誤

問8 下線部(4)に該当しないものを次の a～d より一つ選び、マークしなさい。

(解答用紙 **マク**)

- a. アルビジョワ十字軍
- b. オランダ独立戦争
- c. シュマルカルデン戦争
- d. ユグノー戦争

問9 下線部(5)に関連して、イギリス王位をめぐるバラ(薔薇)戦争でランカスター家と争った王族家系の名称をカタカナ3文字で記しなさい。(解答用紙 **記述**)

問10 下線部(6)に関連して、1967年、圧倒的な空軍力をもってイスラエルがわずか6日で勝利した第3次中東戦争で、同国がシナイ半島，ヨルダン川西岸，ゴラン高原と共に占領した地区の名称をカタカナ2文字で記しなさい。

(解答用紙 **記述**)

Ⅳ 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

黒海を取り巻く沿岸地域は古代においてギリシア人の勢力範囲となり、彼らの築いた植民都市が幅広い地域に点在していた。今日でもその名称からギリシアが想起される都市の一つがオデッサ(ウクライナ語でオデーサ)である。この名称はギリシア神話の英雄オデュッセウス⁽¹⁾に由来するものである。植民都市オデッソスは実際には今日のブルガリア北東部に立地していたのであるが、遠い昔のことであるため誤認されていたということになる。それにもかかわらず、21世紀に入ってもこの都市名は使用され続けている。「黒海の真珠」とも呼ばれ、多くの観光客を惹きつけているが、2023年に入るとユネスコにより世界遺産に登録され、さらなる注目を集めている。

ゲルマン人の大移動の時代において、黒海の北側に広がる地域では、ゲルマン人の一派である東ゴート人や騎馬遊牧民の ア 人が東から西へと移動したが、その後はスラヴ系の民族がこの地に定着することとなる。伝承では9世紀にはリューリク(リューリック)に率いられたノルマン人の一派(ルスまたはルーシと呼ばれる)が イ 国を建てた。彼らはまもなく ウ 公国をも建国し、同国は13世紀まで存続した。ルス(ルーシ)という言葉ゆえに、ロシアの起源を成しているとも言われている。

ウ 公国は、東スラヴ人(ロシア人・ウクライナ人)が分布するドニエプル川の上・中流域を中心とする地域に広がっており、その領土は一時期、バルト海にまで達するほどであった。 ウ 公国はビザンツ帝国との結びつきを強めるようになり、10世紀末から11世紀初めにかけて君臨した エ は、ビザンツ皇帝の妹と結婚し、ギリシア正教に帰依し、これを国教とした。彼はビザンツ風の専制君主制を模倣したため、同国は西欧とは異なる文化圏に属することとなった。中心都市 ウ には11世紀半ばに聖ソフィア教会が建立されたが、これはのちにウクライナ バロック様式で再建されている。その後、農奴制と貴族による大土地所有が進展したが、大土地を所有していた諸侯が分立し、国内は分裂した。13世紀になるとバトゥによって導かれたモンゴル軍が侵入し、南部に オ が建国されると、諸侯はこれに服属し、数世紀にもわたってモンゴルの支配下におかれること

となった。これは「タタール(モンゴル)のくびき」として今日に至るまで語り継がれている。

15世紀頃になると、南ロシア、ウクライナなどでコサック⁽²⁾と呼ばれる農民を起源とする武装集団の存在感が増すこととなる。彼らは狩猟、牧畜、漁業などを生業としていたが、時には略奪もおこない、体制に頼られる存在となることもあった。

その後、ウクライナの地域は、北部がポーランドやリトアニアに支配されたこともあったが、南部では黒海はオスマン帝国の海と言われるほどにもなった。但し、同帝国の領土が縮小すると、ほぼ全域がロシア帝国の一部となっていく、この時代、ウクライナではロシア化が進むことになる。真っ赤な色が目を引くボルシチは、一般にロシア料理として知られているが、ウクライナ人はこれを自国固有の料理であると認識している。

19世紀後半に入ると黒海の北岸から南に突出した大きな半島でクリミア戦争⁽³⁾が勃発したが、これはロシアがギリシア正教徒の保護を口実にオスマン帝国領内へ侵攻して開戦したものである。

第一次世界大戦後、ウクライナはロシア、ベラルーシ(白ロシア)、ザカフカースの三つの共和国と共にソヴィエト社会主義共和国連邦を形成することとなった。第二次世界大戦の末期になると1945年2月にクリミア半島のヤルタで会談が開かれ⁽⁴⁾、ここでは戦後国際秩序の形成にとって重要な意味をもった様々な取決めがおこなわれた。

ソ連時代ではウクライナよりソ連の最高指導者が登場したこともある。そのうちの一人はフルシチョフ⁽⁵⁾である。彼は民族的にはロシア人であったが、長い間、ウクライナで共産党第一書記を務めたこともある。

冷戦が終結すると、1991年8月24日、ウクライナは独立宣言を発し、「歴史なき民」としての時代はようやく終わりを告げるることとなる。しかしながら、2014年になるとクリミア半島をロシアに占領され、2022年2月以降、ロシアによる長期にわたる大規模な軍事侵攻にさらされることとなり、苦難の歴史は依然として続いている。

問1 下線部(1)の詩歌を意味する叙事詩『オデュッセイア』が知られている。叙事詩は世界各地で見られるが、それらに関する記述として適切なものを次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 **マク**)

- a. サンスクリット語の叙事詩『ラーマーヤナ』はヴァルダナ朝の頃に完成した。
- b. 17世紀後半のイギリスにおいてはバンヤンにより『失樂園』が執筆された。
- c. 古代ギリシアで女性抒情詩人のサッフォーは『神統記』を著した。
- d. 『ニーベルンゲンの歌』はゲルマンの英雄伝説をもとにした叙事詩である。

問2 空欄 **ア** に該当する民族の名称を記しなさい。なお、この騎馬遊牧民は、5世紀前半にアッティラ王がパンノニアを中心に大きな国家を建てたことで知られている。(解答用紙 **記述**)

問3 空欄 **イ** に該当する国名を記しなさい。(解答用紙 **記述**)

問4 空欄 **ウ** に該当する名称を記しなさい。(解答用紙 **記述**)

問5 空欄 **エ** に該当する人名を記しなさい。(解答用紙 **記述**)

問6 空欄 **オ** に該当する国名を次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 **マク**)

- a. イル ハン国
- b. オゴタイ ハン国
- c. キプチャク ハン国
- d. チャガタイ ハン国

問7 16世紀において下線部(2)の首長であり、シベリアの一部も占領したことのあ
る人物の名前を次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 ㉞㉟)

- a. イェルマーク
- b. プガチョフ
- c. フレグ(フラグ)
- d. ドレーク

問8 下線部(3)に関する記述として適切でないものを次の a～d より一つ選び、
マークしなさい。(解答用紙 ㉞㉟)

- a. イギリス人のナイティンゲールが献身的に看護活動に従事した。
- b. イギリスとフランスはロシアの南下を阻止すべくオスマン帝国を支援し
た。
- c. セヴァストポリ要塞をめぐる攻防の結果、ロシアは勝利した。
- d. 終戦の5年後、アレクサンドル2世は農奴解放令を出した。

問9 下線部(4)に関連する記述として適切でないものを次の a～d より一つ選び、
マークしなさい。(解答用紙 ㉞㉟)

- a. 前年の夏、連合軍はノルマンディーに上陸し、パリを解放した。
- b. 同年6月、アメリカ軍は沖縄本島を占領した。
- c. イギリスの対日参戦が決められた。
- d. 同時期に連合国より激しい爆撃を受けたドイツは5月に無条件降伏した。

問10 下線部(5)に関する記述として適切でないものを次の a～d より一つ選び、
マークしなさい。(解答用紙 ㉞㉟)

- a. 前任者の時代における個人崇拜や反対派の大量処刑などを批判した。
- b. 訪米し、キャンプ デーヴィッドでアイゼンハワー大統領と会談した。
- c. 資本主義国との平和共存を唱え、コミンフォルムも解散した。
- d. 中国を訪問し、中ソは同じ路線を歩むこととなった。

V 次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

1945年8月、アメリカは広島と長崎に原子爆弾を投下した。この出来事は戦争で核兵器が使用された最初で唯一の例であり、両都市は壊滅的な人的被害と広範な物的破壊を被った。大規模な破壊と非人道的な効果を伴う核兵器の使用は人類の絶滅さえ招きかねないものであり、第二次世界大戦終結後はその規制の必要性が強く説かれるようになった。一方で、冷戦がはじまると、東西両陣営の指導者たちは核兵器を相手方の攻撃に対する抑止力や「核の傘」⁽¹⁾として安全保障上不可欠のものと考えた。そのことが核兵器の国際的な規制を妨げる方向に作用し、今日においても核兵器の廃絶は実現していない。ただ、そのような政治状況の下にあっても、いくつかの側面から部分的にはあるが、核兵器に対する規制措置はとられている。

1954年にビキニ環礁でアメリカが行った水爆実験によって第五福竜丸が被爆する⁽²⁾と、これを機に原水爆の禁止を訴える国際世論が高まり、1963年にアメリカ・イギリス・ソ連の3国間で部分的核実験禁止条約が締結された。この条約は における核兵器の実験的爆発等を禁止したが、 での核実験は禁止の対象ではなかった。他方で、この条約に参加しなかった および はそれぞれ1960年と1964年に核実験を成功させた。この状況を放置すると核兵器国の数が大幅に増加し、その結果として核戦争が勃発する可能性も増大することが危惧されるようになった。こうして、1968年にアメリカとソ連がイギリスとともに核⁽³⁾拡散防止条約を成立させた。この条約は、核兵器の保有を、アメリカ、ソ連、イギリス、 および の5カ国に限定し、これら以外の国が新たに核兵器を保有・製造・取得すること等を禁止するものであった。すなわち、五大国による核兵器の寡占と引きかえに、新たな核保有国が誕生することを禁止するという核の拡散防止が、この条約の主眼である。

しかし、1970年代以降、この条約に参加していない および が核実験に成功した。また北朝鮮は、 にこの条約からの離脱を宣言し、さらに には六カ国協議の中止を宣言すると、 には核実験を実施するに至った。このように、核保有国の数は次第に増加しているのが現状である。また、1996年に締結された⁽⁴⁾包括的核実験禁止条約は、民生用・軍事用を問わず

すべての核爆発を禁止しようとするものであったが、条約の発効に必要な批准が完了していないことから、いまだ発効するに至っていない。

その一方で、前向きな動きがまったくなかったわけではない。1985年にソ連の指導者となったゴルバチョフは、軍拡の負担にあえぐソ連経済の立て直しに迫られていたところ、軍縮による財政赤字の削減を期待していたアメリカ合衆国大統領 コ との間で政治的妥協が成立し、1987年に中距離核戦力 (INF) 全廃条約の調印へと至った。⁽⁵⁾ また、国際司法裁判所は1996年の勧告的意見において、核兵器の使用が一般的に国際法に違反するとする画期的な司法判断を下すに至った。20世紀末にみられたこのような「反核」への潮流の背景には非政府組織⁽⁶⁾による積極的な働きかけがあったことも忘れられるべきではない。そしてこの潮流は、21世紀に入ると主権国家にも波及することとなった。当時のオバマ大統領が2009年のプラハ演説で「核なき世界」を構想し、2017年には国連総会において、将来的な核兵器の全廃へ向けて核兵器を包括的に禁止する初めての国際条約である核兵器禁止条約が採択されたのは、そのような潮流が生み出した成果だといえるであろう。

問1 「冷戦」の語が用いられ始めたとされる1947年当時の下線部(1)の組み合わせとして適切なものを次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 マク)

- a. 東：レーニン， 西：トルーマン
- b. 東：スターリン， 西：トルーマン
- c. 東：レーニン， 西：ケネディ
- d. 東：スターリン， 西：ケネディ

問2 下線部(2)に関連する記述として適切でないものを次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 ㉔)

- a. アメリカより 1 年遅れて1953年にソ連は水爆の実験に成功したと公表した。
- b. 核兵器開発競争の過熱に危機感をもったアメリカ大統領アイゼンハワーは、国際連合総会で原子力の平和利用を提唱した。
- c. 1955年に科学者の湯川秀樹とアインシュタインが核兵器と核戦争の危険性を訴える湯川・アインシュタイン宣言を発表した。
- d. 1957年に世界の科学者たちがカナダでパグウォッシュ会議を開いて核兵器禁止を訴えた。

問3 空欄 ア と イ に該当する語句の組み合わせとして適切なものを次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 ㉔)

- a. ア：大気圏外の空間，イ：大気圏内の空間と地下
- b. ア：大気圏内の空間と水中，イ：大気圏外の空間
- c. ア：大気圏内の空間，イ：水中
- d. ア：大気圏内・大気圏外の空間および水中，イ：地下

問4 空欄 ウ，エ，オ および カ に該当する国名の組み合わせとして適切なものを次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙 ㉔)

- a. ウ：フランス， エ：中国， オ：インド， カ：パキスタン
- b. ウ：ドイツ， エ：インド， オ：イスラエル， カ：イラン
- c. ウ：中国， エ：パキスタン， オ：イラン， カ：リビア
- d. ウ：フランス， エ：ドイツ， オ：リビア， カ：イスラエル

問5 下線部(3)の英語表記の略語をアルファベット 3 文字で記しなさい。

(解答用紙 記述)

問 6 空欄 , および に該当する西暦年の組み合わせとして適切なものを次の a～d より一つ選び、マークしなさい。

(解答用紙)

- a. キ：1992年, ク：2001年, ケ：2002年
- b. キ：1994年, ク：2003年, ケ：2004年
- c. キ：2003年, ク：2005年, ケ：2006年
- d. キ：2004年, ク：2006年, ケ：2009年

問 7 下線部(4)の英語表記の略語をアルファベット 4 文字で記しなさい。

(解答用紙)

問 8 空欄 に該当する人名を記しなさい。(解答用紙)

問 9 下線部(5)に関連する記述として適切でないものを次の a～d より一つ選び、マークしなさい。(解答用紙)

- a. 条約の締結により米ソ間の緊張緩和が進み、1989年にソ連軍はアフガニスタンから撤退した。
- b. 条約の締結後、1991年に第 1 次戦略兵器削減条約 (START I) が米ソ間で締結された。
- c. 1991年末のソ連邦の解体を受けて、米ロ間の戦略兵器制限交渉 (SALT) は頓挫することとなった。
- d. 2019年にアメリカのトランプ政権は条約破棄をロシアに通告し、ロシアも条約履行を停止した。

問10 下線部(6)の英語表記の略語をアルファベット 3 文字で記しなさい。

(解答用紙)